



TAILOR MADE BATON ZONE

国立大学法人 豊橋技術科学大学

テーラーメイド・バトンゾーン教育プログラム

- 解の見えない課題に挑戦するリーダーシップを持った博士を育成するプログラム -

平成25年度 開発リーダー特論 第3講義

国立大学法人  
豊橋技術科学大学

# ミニマルエンジニアリング の新展開

独立行政法人産業技術総合研究所

ナノエレクトロニクス研究部門  
ミニマルシステムグループ長

原 史朗 氏

## 概要

21世紀、私たちは資源とエネルギーを有限なものとして有効に活用して行かなければなりません。この社会全体の課題に対して、必要なものを、必要な時に、必要なだけ生産するミニマル思想が有効であると考えています。その応用例として、巨大で非効率な半導体ファクトリーを1/1000の規模まで縮小して、一つ一つお客様のオーダーに応じて生産するミニマルファブ構想を提案し、20以上の企業集団から成るミニマルファブ技術研究組合活動を通じ、その革新的なミニマル産業システムの開発を進めています。本講義では、その21世紀型生産システムの問題、テクノロジー、最新の開発状況についてお話しします。

**日時** 平成25年6月13日 木 14:40~16:10**場所** 豊橋技術科学大学 ● 講義棟 A2-201

## 講師略歴

1986年 ● 早稲田大学大学院理工学研究科博士後期課程  
1988年 ● オランダFOM-AMOLF(原子分子国立研究所) 留学  
1990年 ● 工学博士 博士論文「SiおよびSiC/金属界面に関する研究」  
1990年 ● 理化学研究所 基礎科学特別研究員  
1993年 ● 通産省工業技術院電子技術総合研究所 研究官  
2001年~2002年 ● (財)新機能素子研究開発協会 研究開発部 統括部長 兼 企画室長  
2008年 ● 産業技術総合研究所内にてファブシステム研究会設立、代表を務める  
2011年 ● 同研究所 ナノエレクトロニクス研究部門 ミニマルシステムグループ長  
2012年5月 ● ミニマルファブ技術研究組合 研究開発部長兼務、経済産業省プロジェクト「革新的製造プロセス技術開発(ミニマルファブ)」プロジェクトリーダー

**聴講自由**

本件問い合わせ先

豊橋技術科学大学  
テーラーメイド・バトンゾーン教育推進室本教育プログラムでは、チャレンジ精神に富む学生を募集しています。  
<http://www.batonzone.tut.ac.jp/>● 電話 0532-81-5116 ● 内線 5346・5344  
● E-mail office@batonzone.tut.ac.jp